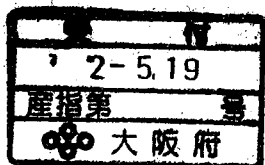


（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

2020年5月19日

大阪府知事 様



住 所 羽曳野市東阪田172

提出者

氏 名 豊国金属工業(株)
代表取締役 今川充平

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 072-958-2288

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	豊国金属工業株式会社
事業場の所在地	羽曳野市東阪田172
計画期間	令和02年04月01日～令和03年03月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	22：鉄鋼業
② 事業の規模	9億円
③ 従業員数	30名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	鉄鋼管を脱スケールするために、10%硫酸の槽中（10㎡）に浸漬しています。廃硫酸を年/約12回、収集運搬業者に委託しています。処分は、[原料化]の業者に委託しています。

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
[現場] → [管理責任者] → [処分業者] ・ [行政]
※上記は、異常報告経路図です。[管理責任者]が報告、指示を行い、管理します。

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	
	排出量	131 t	t
	(これまでに実施した取組) ○硫酸の投入量の適正化を図る ○廃酸の条件値の見直しを図る ○廃酸の引取量の見直しを図る ○使用水（井戸水）の鉄分の除去装置設置（H25.8月）		
②計画	【目標】 令和2年		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	
	排出量	125 t	t
	(今後実施する予定の取組) ○再度、廃酸の引取量の見直しを検討		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により 減量した特別管理 産業廃棄物の量	t	t
②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により 減量する特別管理 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	
	自ら埋立処分を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	
	自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和元年度）実績】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	
	全処理委託量	131 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	131 t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	
	全処理委託量	125 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	125 t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 引取量の見直しを検討			
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度 (令和元年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)		131 t
(今後実施する予定の取組) 令和元年、10月から電子マニフェストに移行。			
※事務処理欄			